

2011年10月27日

各位

チャイナ・ボーチー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロジー（ホールディング）カンパニー・リミテッド

代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語・英語） CFO ツアオ・シャオピン
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先（日本語・中国語） 日本事務所
代表補佐 王 尚子
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-16
ビュロー虎ノ門 1005号室
03-3595-2008

電話番号 0034-800-1-00070 (IR専用フリーダイヤル)

当社連結子会社による脱硫プロジェクトのオペレーションズ・アンド・メンテナンスサービスの受注に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、江蘇淮陰発電有限公司（以下「江蘇淮陰」といいます。）との間で、同社が建設・経営している淮陰発電所二期の1基300MWユニット排煙脱硫システム向けに運行・修繕・保全を含めるオペレーションズ・アンド・メンテナンスサービス（以下「O&Mサービス」といいます）を提供する契約（以下「本契約」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約締結の理由

本契約の相手方である「江蘇淮陰」は江蘇省国信資産管理集团有限公司の子会社であり、火力発電業務をメインにする大型電力企業であります。「江蘇淮陰」は淮陰発電所の事業主として、一期及び二期の各1基300MWの火力発電ユニットを建設・運営しています。

北京博奇はすでに一期排煙脱硫プロジェクトが完成し、2009年2月より当該プロジェクトのO&Mサービスを行っております（2009年3月31日開示済み）。同発電所の二期排煙脱硫プロジェクトも北京博奇が引き受けました（2009年12月16日開示済み）。二期完工後、北

京博奇が蓄積してきたノウハウや江蘇淮陰との間でこれまで築いた良好な協業関係から、北京博奇は当ユニット向けのO&Mサービスの提供を開始しております。この度、北京博奇と江蘇淮陰との間で、二期プロジェクトのO&Mサービス契約を正式締結し、双方が契約の効力発生日が2011年4月であることについて合意いたしました。

当契約の締結及び実行により、両社間の協力関係が一層強化され、当社のO&M事業ノウハウの蓄積、O&M事業の更なる向上及び市場開拓にも繋がります。

2. 契約内容

- 当事者：北京博奇及び江蘇淮陰
- 契約概要：北京博奇が江蘇淮陰の1基300MWユニット排煙脱硫システム向けにO&Mサービスを提供します。
- 契約金額：契約概要に規定されたO&Mサービス対価として、北京博奇が江蘇淮陰より約966.55万人民元/年（約116百万円ⁱ）を受領します。（電力網への卸価格で概算）
- 契約期間：2011年4月から2014年3月まで

本プロジェクトの概要は下表の通り：

| | |
|------|------------|
| 建設現場 | 中国江蘇省淮安市 |
| 契約形態 | O&Mサービスの提供 |
| 装置規模 | 1×300 MW |

3. 業績に与える影響

本契約の締結による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

ⁱ人民元の日本円への換算は、2011年10月27日付けの中国外貨管理局による公表換算レートである100円=8.3243人民元によります。